

## 9 整形外科フェロー研修要綱

指導責任者 金子浩史、北村暁子

### 目標

主な小児整形外科疾患の診断と治療の基礎を学ぶ。

頻度が高い股関節疾患、足部疾患、脚長不等、下肢変形においては、その領域での専門性を高める。

### 具体的目標

#### 1 外来診療の基礎

こども家族との接し方、診察法、診断の進め方、説明と同意のとり方

#### 2 小児整形外科 X線診断の基礎

成長に伴う変化、こどもに多い normal variants の理解、骨系統疾患の特徴的所見

#### 3 股関節疾患

発育性股関節形成不全（先天性股関節脱臼）

臨床所見のとりかた、画像診断（X線・超音波）、装具治療、

牽引治療（オーバーヘッド牽引法）、補正手術

ペルテス病、大腿骨頭すべり症

臨床所見のとりかた、画像診断（X線・超音波・MRI）、手術治療、装具治療

#### 4 足部疾患（先天性内反足、麻痺性足部変形など）

臨床所見のとりかた、画像診断（X線）、ギプス矯正、手術治療、装具治療

#### 5 脚長不等・下肢変形・低身長に対する骨延長術および変形矯正術

創外固定器（イリザロフ法・単支柱法）の基礎、guided growth（成長抑制）の基礎、

手術手技、延長手技、理学療法

### 週間スケジュール

初診患者および手術カンファレンス 1回/週、抄読会 1回/2週、手術 3~4日/週

### 診療実績及び手術実績

○診療実績（過去5年間）

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
外来延べ患者数	6,834	7,048	6,848	6,524	6,203
外来新患者数	1,077	1,041	1,044	896	954
入院延べ患者数	3,874	4,016	4,020	3,474	3,506
手術件数	273	244	235	229	221

○手術実績（過去5年間）

	2019年 度	2020年 度	2021年 度	2022年 度	2023年 度
<b>発育性股関節形成不全（先天性股関節脱臼）</b>					
観血整復術					
観血整復術＋ソルター手術					
観血整復術＋大腿骨骨切り術	1	4			
ソルター手術＋大腿骨骨切り術		1	1	1	
ソルター手術	10	9	9	8	6
寛骨臼回転骨切り術					
大腿骨骨切り術				2	1
牽引による整復、股関節造影ギプス	5	5	2	5	3
股関節造影	3	3	1		2
<b>ペルテス病</b>					
ソルター手術	1	2	1	5	2
ソルター手術＋大腿骨骨切り術					
大腿骨骨切り術					
<b>大腿骨頭すべり症</b>					
ピンニング	5	7	11	8	2
大腿骨骨切り術					
<b>脚長不等、下肢変形</b>					
骨延長術（創外固定器）	3	12	8	9	8
骨延長術＋変形矯正術（創外固定器）	1	1			
変形矯正術（創外固定器）		1			
変形矯正術（髓内釘）	5	6	3		
骨端軟骨発育抑制術	25	32	31	29	27
<b>骨形成不全症</b>					
変形矯正＋髓内釘	6	3	12	1	5
<b>先天性内反足、麻痺性足部変形</b>					
距骨下全周解離術					
後方・後内方解離術	9	3	5	2	6
内反足手術（＋腓移行）	4		5		2
骨切り術	1				
Ponseti 法アキレス腱切離術	12	17	12	13	18
腓移行術	5	6	8	7	
<b>他足部疾患</b>	25	23	15	17	15
<b>膝疾患</b>	4	1		1	1
<b>筋性斜頸</b>	9	2	9	8	2
<b>他脊椎疾患</b>	1				
<b>骨軟部腫瘍</b>	2	3	2	3	8
<b>上肢疾患</b>	11	5	5	7	8
<b>ばね指</b>	4		1	1	3
<b>化膿性関節炎、骨髄炎</b>	3	7	6	2	
<b>骨折骨接合術</b>	9	10	4	5	2
<b>偽関節手術</b>	1	1			
<b>その他（抜釘等）</b>	68	59	64	64	75
<b>ボツリヌス注射</b>	31	25	16	27	22
<b>筋生検</b>	6	1	7	6	2
<b>計</b>	273	244	235	229	221